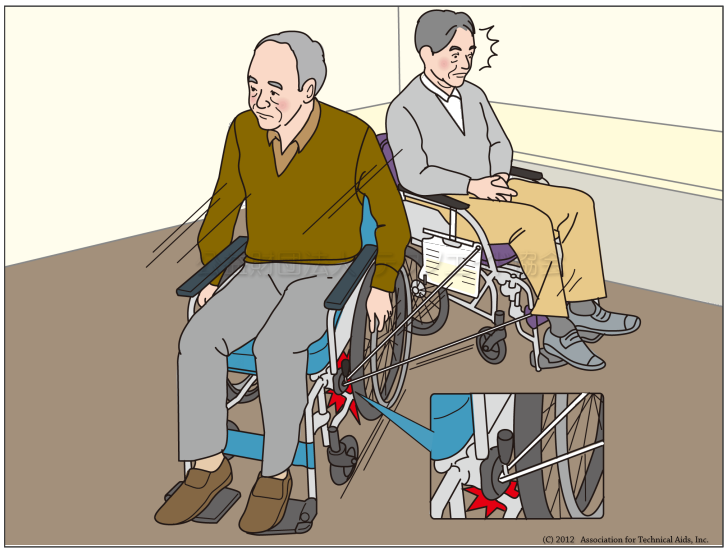
Case：133

導尿チューブがブレーキレバーに引っかかって外れそうになる

場面の説明

導尿チューブがブレーキレバーに引っかかっていることに気づかず走行した



利用シーン	移動
主な利用場所	リビング・居間 ダイニング・食堂 廊下
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122106 (後輪駆動式車いす)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

カテーテルが抜けてしまうなど大きな事故につながりかねない事例で、他の人が操作する車いすだけではなく、手すりや家具類に引っかかってしまうことも考えられます。導尿チューブをはじめ、酸素ユニットや呼吸器などのチューブ類は、いずれも命に係わる大切な役割を果たしています。これらのチューブ類が車いすの外側にはみ出した状態で放置しないよう、紐などで処理しておくことが大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：導尿チューブにブレーキレバーが引っかけていることに気づいていない
人：導尿チューブが引っかかり易い状態で放置していた
モノ：ブレーキレバーはひも状のモノを引っかけ易い
環境：他に通れる通路がなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：133

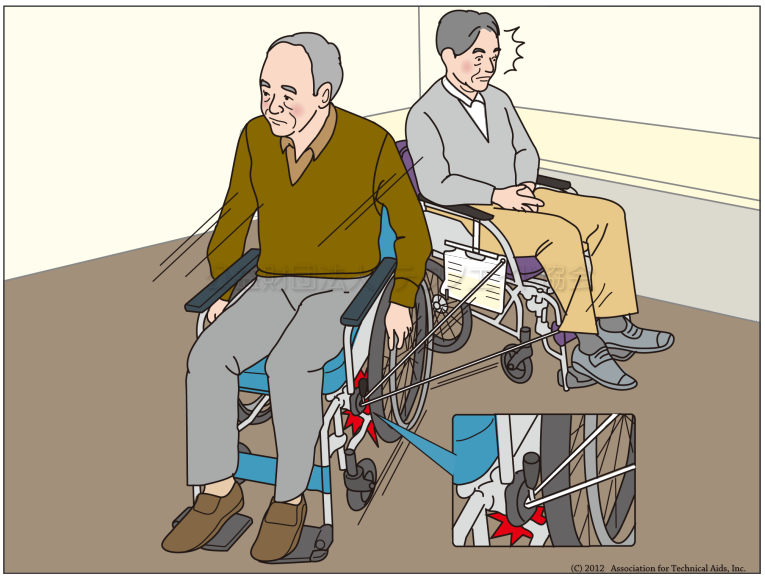
導尿チューブがブレーキレバーに引っかかって外れそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

導尿チューブがブレーキレバーに引っかかっていることに気づかず走行した



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.